

Japanese Association of Trombonists

JAT NEWS

第 58 号

日本トロンボーン協会会報 2002.11 発行

事務局：〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-14MBS音羽ビル5F プロアルテムジケ内 tel. 03-3943-6677 fax. 03-3943-6659
郵便振込：日本トロンボーン協会事務局 東京 9-175867

トロンボーンフェスティバル日程決まる

日時：2003年3月22日（土）－23日（日）（2日間）

場所：東京都北区滝野川会館

- ・22日（土）には懇親会実施の予定
- ・23日（日）にはコンサート実施の予定
- ・トロンボーンアカデミー（講習会及び個人レッスンなど）も組み込みます。

詳細につきましては実行委員長 郡 恭一郎氏他、トロンボーン協会理事による実行委員会が内容を検討中。決まり次第お知らせします。

Summer Band Festival, Jeju 2002 2nd Brass Competitionに参加して

2002年8月10日～20日、韓国のチエジュ（Jeju）島にて金管楽器の為の音楽祭が行われました。この音楽祭は、世界中から、金管五重奏やピッグバンド、吹奏楽団などを招待し、毎年行なわれていて2年に一度すべての金管楽器のソロ部門と金管五重奏部門でコンクールが開催されます。今年は2回目のコンクールの年でした。第一回目は参加しませんでしたが、ほとんどの参加者が韓国人と日本人だったと聞きました。しかし今回、トロンボーン部門ではドイツやハンガリーなどヨーロッパからの参加者が増え、とても高い水準のコンクールになりました。

僕自身は自分でも納得のできる演奏ができなく

て、1次予選を通過する事ができませんでした。コンクール事務局のスタッフのほとんどが地元の大学生やボランティアで、音楽に携わる仕事をしている人がいないため、事務局と審査員との間に充分なコンタクトがなされていない事から様々なアクシデントが起こりました。特にトロンボーン部門では、テナートロンボーンとバストロンボーンを同じトロンボーン部門として審査したのですが、一度抽選で演奏順を決めたにもかかわらず（1次予選は2日目の予定で、抽選で僕は2日目の2番目でした）1次予選初日の朝にトロンボーン部門の参加者は集合させられ審査委員長アルミニン・ロジンからテナーとバスを日を分けて審査したいとの申し出

があり、1次予選の初日をテナー、2日目をバスと変更され僕は1次予選の初日に演奏する事になり、コンディションや集中力がボロボロの状態でした。

しかし、そんなアクシデントの中でも、2次予選に残った演奏家は素晴らしい演奏をしていました。特にヨーロッパ人の精神的な強さを感じました。2次予選、そしてファイナルと全員の演奏を聴きましたが、彼らの演奏は僕にたくさんのこと教えてくれました。彼らの音や音楽は、聴いている僕の心にダイレクトに響いてくるようでした。心を優しく包み込まれていく感じでした。演奏家と聞いている人の心の触れ合いを感じました。そして楽器を演奏する事、音楽を奏でる事はこんなにも楽しくて幸せな事なんだ・・・。頭を何かでがつんと殴られたような気がしました。

とかくコンクールとなると、技術的な事、音を外さないとか正しい音程やリズム・・・それとも演奏をする上では大切な事ですが、2次、

ファイナルに残った演奏家にはもっと音楽の本質を求めようとする姿がありました。楽器を演奏する事への感謝や幸福感。そして演奏家と聴衆の心の触れ合い・・・。

今回の韓国のコンクールは、僕にとってとても貴重な体験になりました。そして僕自身も人と人の心が触れあえる演奏のできる音楽家になりたいと思います。

最後に、コンクール事務局のスタッフが書いていました。今回のコンクール、特にトロンボーン部門の参加者には大変失礼な事をしたと思っています。このコンクールがより良いものになっていくために今回のコンクールの問題点を反省し私たちはもっと努力していかなければならぬと。僕はこのコンクールや音楽祭が韓国のチエジュ島に根付き、発展していってほしいと心から願っています。そして2年後またこのコンクールに参加したいと思っています。

桐朋学園大学卒 井上 康一

飛驒清見トロンボーンコンサートレポート

昨年9月11日、あの忌まわしいニューヨークテロの数日後のことでした。

50本のトロンボーン大集合“軽騎兵序曲”に挑戦!! で岐阜県、飛驒地方のバスカル清見が演奏会場・2泊3日の合宿への(ベンション平川、夜中まで練習できます)一般参加を呼びかけました、プロの演奏家10人(近藤孝司:大阪センチュリー、下島昌史:東京フィル、市村信持:群響、細洞 寛:東京フィル団友、今村照行:セントラル愛知、石川敦也、立嶋紀理子、日生貴之、古橋孝之、山根祿里、以上フリーランス)の他、一般40人の募集が思うように集まらず心配でしたが、幸い長野のTrombo

ne Ensemble eCLIP、富山トロンボーン・ファミリーの皆さん協力のもと、高山市民吹奏楽団のトロンボーンセクションも加わり当日は地元の中学生、高校生数名で50人となり、何とか50人面目が立ちました。当日は初秋にもかかわらず快晴で真夏の暑さでした。山やまにこだまする50本のトロンボーンの響きに皆さん驚かれ感激した様子でした。

2002年トロンボーン大集合 “ハンガリー舞曲第5番”に挑戦!!

2回目の今年も昨年と同じ日程で練習が始まり

ました。昨年のプレーヤーが殆ど参加し、その上新たな参加者も増えました。講師陣は新たに平田 慎：東京フィル（平田氏は仕事の都合で本番ナシ指導のみ）、牧田大助：フリー 村上準一郎氏の参加も決まりアンサンブル、分奏、個人レッスン、個人練習と熱心な練習が朝から寝るまで続きました。初日の夜は飛騨牛のバー

6. ボスコ・ロスコ
7. サウンド・オブ・ミュージック・メドレー
8. 夏の思い出
9. 76本のトロンボーン



下島氏のユーモアたっぷりの楽器解説とお客様の大拍手に前年以上の満足をしております。コンサートの最後76本のトロンボーン（ウイルソン曲）の演奏のクライマックスにさしかかりました。突然、仕掛け花火（特大クラッカー花火）の花吹雪、テープが花火の音とともに頭上に舞い落ちてきました、観客の歓声、我々は譜面台、スライドに舞い落ちる金銀のモールをかきわけながら驚きと、喜び

ベキューで盛り上がり、トロンボーン仲間の交流会に話が弾みました。

さてバスカル清見でのコンサート当日は雨模様の中テントを用意してありました、幸いコンサートの間、雨も上がりバツハ作曲カンタータ“主よ人の望みの喜びよ”から演奏が始まり無事最後まで演奏が出来ました。当日のプログラムは下記に記します。

プログラム

第1部 1. 主よ人の望みの喜びよ
2. タンホイザーより「巡礼の合唱」
3. カヴァレリア・ルスティカーナ

「間奏曲」

4. ハンガリア舞曲第5番

第2部 5. ヘンリー・マンシーニ・メドレー

の内に演奏を終えました。（バスカル清見ホテル窓に日本でただ一人サラリーマンで花火師の資格を持つ支配人岩本 隆氏が仕掛けたのでした）

アンコールも近藤孝司氏のソプラノトロンボーンが奏てるセレソローサが花火とともに最高の盛り上がりで終わり、2001年50本のトロンボーンは幕を閉じました。この日の演奏者は感動と興奮さめぬ間もなく、又の機会の再会を約しそれぞれ帰宅の途につきました。

昨年からトロンボーン吹きに個人的に参加を勧めますがプロと一緒に演奏するのは面白いですね！！私は一緒に演奏できるほど技術が無い・・・などいろんな声がありました・・・が、吹奏楽、オーケストラで数名又は個人で楽しんでいるプレーヤーは是非この大合奏に参加

して下さい。“皆で吹けば怖くない、ドレミが吹けたら参加しよう”と呼びかけております。アシスタントが付いてます、気楽にトロンボーンサウンドを堪能していただきたいと思います。

元東京フィルハーモニー交響楽団
バストロンボーン奏者
細洞 寛

*バスカル清見：高山市から郡上八幡方面せせらぎ街道45分

山あいの川沿いに道の駅とホテルがあり四季を通じ景色が良い。

【写真】

ベンション平川演奏堂前にて

ベンション平川は岐阜県上宝村にある山あいにたたずみ音楽関係者が多数利用している。



会報編集部より

この会報は日本トロンボーン協会の主旨に添い、内外のトロンボーン奏者、トロンボーン愛好家、音楽ファンを応援すべく発行されています。

会員の皆様の中で会報制作に参加してみたいと思われる方は村上まで御一報下さい。また、情報・質問等もお寄せ下さい。お待ちしております。

会報編集担当

村上準一郎 TEL&FAX 03-3484-8577

E-Mail : info@jat-home.jp

HomePage : <http://www.jat-home.jp/>

トロンボーン基礎レッスン Part2 村上準一郎

最近プライベートレッスンをする機会が多くなりました。また昨年より大学の吹奏楽部の金管セクション総勢40名近い学生を指導しています。教えることはまた、私自身学ぶことがあります。いろいろな問題を抱えている生徒に何とか上達してもらうにはどのように導けば良いのか悩みます。その中でふと気づいたことはいつも同じことを言っていることです。ここでは私がレッスンでいつも言っている事柄を紹介します。会報第56号で述べたことと多少重複しますが、みなさんのお役に立てば幸いです。

◆呼吸

- ・体をリラックス
- ・ノドや口、鼻で吸わない
- ・ろっ骨（背中も）広げ、横隔膜を下げる肺を広げれば空気は自ずと入る。特に背中の腰骨のすぐ上の辺りが膨らむようにする。

【効果】大量の空気を瞬時に取りこめる。

- ・ノドはあくびの時のように目一杯広げる。

【効果】たっぷりとした空気が唇に送られ唇が振動しやすくなる

- ・息の深さで基本ピッチが変わる。

◆アンプシュア

- ・唇自体（赤いところ）を引いたり力を入れない。
- ・唇のまわりの上下の筋肉を横に引きそれによって唇に張力を与える。
(ギターの弦のように)

- ・筋肉は初心者にはまだ充分に備わっていない。
- ・その筋肉を形成するにはロングトーンが有効
- ・アンプシュアを作るためのロングトーンはPまたはPP、アバチュアが開きすぎると形成しづらいからである。
- ・腹筋の使い方を知るには、mf-fのロングトーン

ンまたはリップスラー（レミントンウォームアップなど）

- ・マウスピースだけで正しい音程、正しい息の吐き方で音を出せば形成の良いヒントになる。

◆スライディング

- ・ピッチを必ずイメージすること
- ・正しいポジションで楽器はベストの鳴りを得る。
- ・ポジションは目で決めない、耳で決める。
- ・スライドを持つ手（ほとんどの人は右手）は肩からリラックスし使う。スライドをしっかりつまんだり握ったりしてはいけない。(スライドはいつも手入れよくスムーズに)

◆タンギング

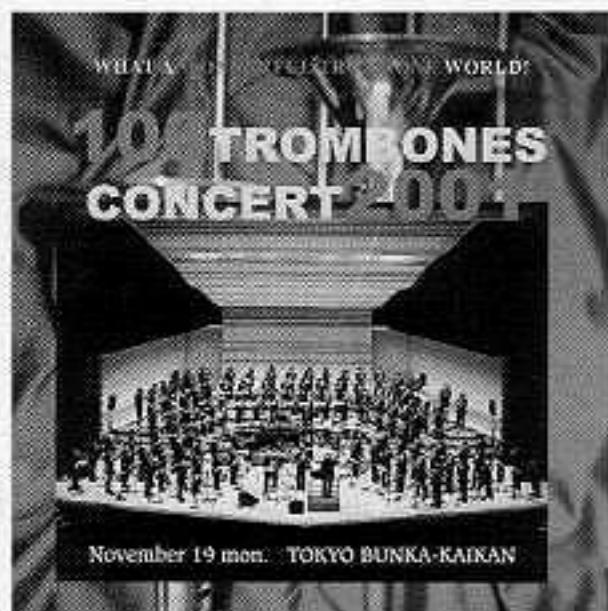
- ・息のバックアップが必要
- ・メトロノームで練習
- ・舌にはできるだけ力を入れない。
- ・ノドがしまらないように。
- ・柔らかいタンギングから硬めまで曲に合った発音をする。

◆演奏

- ・音楽を耳で聞くのではなく、心で聴き味わう。
- ・長い音も短い音も音はまっすぐ。(平らではなくピッチが無意識に曲げられている人が多い)
- ・楽器を上下に振らない。

村上準一郎 (バストロンボーン奏者)
ボザウネシュトラーセ主宰、
ビッグバンドエクスプレスリーダー、
東京大学吹奏楽部金管トレーナー

100人のトロンボーンコンサート 2001 CD好評発売中



もうすぐにお持ちの方も多くいらっしゃると思いますが、今年2月22日発売予定でしたCDが5ヶ月遅れの7月25日に発売されました。会員の方々にはお知らせが遅くなり申し訳ございませんでした。ジョージロバーツ氏のソロを2曲（フランクシナトラトリビュートとエンブレイサブルユー）ダビングしましたが、ミッセル・ベック氏がロバーツ氏の代わりに演奏したエンブレイサブルユーはそのまま残しました。またコンサートにいらした方はご存知ですが、アクシデントのあったスター・オーナーは何事もなかったようにつないでいます。デジタルの力に感謝。

音質は少し大きめのボリュームでお聴きになると臨場感を満喫できるほど生演奏に近いものとなっています。一昨年ライヴ録音のグランプリを受賞した岡田則男氏の技術の高さが光っています。

CD ¥3000 税込

申し込み・お問い合わせ先 村上 準一郎

Tel&Fax 03-3484-8577

E-mail thumbs-up@par.odn.ne.jp

マイスター・プラスカルテットCD第2弾発売！

音楽の都 ウィーン録音のニューアルバム

～ウィーンからこんにちは！ Vol.2～

「SERVUS AUS WIEN Vol.2」

カメラータ・トウキョウから [CD] OMCD-25002

草津音楽祭の「街角コンサート」で有名なマイスター・プラス・カルテットのセカンドアルバムがリリースされた。ヒンテミットの「朝の音楽」からプラス音楽の原点とも言うべきガブリエリ、ペーツエル、シャイト。そして収録地にちなみ「ウィーンの音楽」でまとめたもので、前回同様、楽しい金管アンサンブルのアルバムを目指している。またこの録音ではめったに聞けない金管楽器のルーツともいいうべき楽器も使われている

ウインナ・バリトン（ウィーンのバリトン）：この楽器は1930年代にウィーンで製作されたオリジナル楽器で、今日では入手不可能。軽やかだが芯のあるしっかりした音色が特徴。ロッシニの「セビリアの理髪師」、モーツアルトの「フィガロの結婚」のアリアが演奏されている。

長管 Es トランペット：この楽器は通常のトランペットより5度分長い（低い）Esの調性を持つ。この楽器は現在のB管やC管が普及する前、ワーグナーやリヒャルト・シュトラウスの時代までオーケストラで一般的に使われていた。



収録曲目：[夜明け] P. ヒンデミット：『ブレーン音楽祭』より「朝の音楽」
[チャペルにて] G. ガブリエーリ：4声のカンツォーナ II / S. シャイト：戦いのガイヤルド / J. ベーツェル：「塔の音楽」より ソナタ 第22番 / J. S. バッハ：主よ、人の望みの喜びよ
[森の声] H. ヴェルナー：野ばら / F. シューベルト：ます / H. シエーファー：森の郵便屋さん

[パリトンは歌う] W. A. モーツアルト：オペラ『フィガロの結婚』より「もう飛ぶまいぞ、この蝶々」 / G. ロッシーニ：オペラ『セヴィリアの理髪師』より「私は町の何でも屋」 [夜のマキシム]マイスター新作上演！ F. レハール：オペレッタ『メリー・ウイドウ』序曲 いけいけボルカ～いらして、私と踊って～春、花の咲く頃
1万フランのワルツ～おいで麗しの人～幕フィナーレ「なるようになるさ」 ヴィリアの歌 / ロマンス / さあ、四阿（あずまや）へ～王子と王女の物語～マキシムに行こう / 浮気鼠の歌 / 春は語らずとも / 女、女、女のマーチ
[アンコール] W. A. モーツアルト：バター/パン / F. ロウ：のみのワルツ（猫ふんじやつた） / T. パックストン：動物園へ行こう

マイスター-plus・カルテットメンバー
吉田太美男（トランペット）前原尚規（トランペット/E♭長管トランペット）首藤健一（トロンボーン/ヴィンナ・パリトン）村田厚生（トロンボーン）
録音：2002年2月11～16日／スタジオ・バウムガルテン（ウィーン）[CD] CMCD-25002
定価：¥2,625（税抜価格¥2,500）
発売元：カメラータ・トウキョウ

日本トロンボーン協会ホームページ移転のお知らせと 会員専用ページ開設のお知らせ

たくさんの方々にご覧いただいている日本トロンボーン協会ホームページが独自ドメインを取得のため
移転いたしました。協会宛メールのあと先も下記のように変更になりましたのでご了承ください。

新URL <http://www.jat-home.jp/>
新メールアドレス info@jat-home.jp

また会員専用ページをオープンいたしました。専用ページでは現在、会員名簿と会報のバックナンバーの
閲覧サービスを行っております。ホームページ左のメニューよりお入りください。
IDとパスワードは下記の通りです。

ID: jat

パスワード: bozza

*パスワードは会員の皆様だけにお知らせしております。
部外者に漏洩しませんよう皆様ご協力をお願いいたします。

これからもこの専用ページにて会員の皆様にもより良いサービスを提供いたしたいと存じます。
ご意見、ご希望等ございましたら遠慮なくメールまたは掲示板にてお知らせください。

日本トロンボーン協会 IT委員会

神田 めぐみファーストアルバム発売

アメリカ初の女流メジャーオケ首席トロンボーン奏者 神田 めぐみ が初アルバムをリリースする。神田さんは桐朋学園女子高等学校音楽科を卒業の後、渡米。クリーブランド音楽院で研鑽を積み、アルバニー交響楽団、ロチェスター・フィルハーモニー管弦楽団を経て9月よりミルウォーキー交響楽団主席奏者に就任した。

トロンボーン協会主催のトロンボーンコンペティション（第1回）の優勝者でもあり、高校生時代からその才能を嘱望されていた。

発売元：日本ピクター株式会社

発売日：2002年11月21日

収録曲目：

• We Shall Overcome (勝利を目指し)

編曲、ピアノ、パーカッション：Bruce Stark

多重録音による4重奏

• What a Friend (いつくしみ深き)

編曲、ピアノ：Bruce Stark

• Go tell it on the mountain (山の上で告げよ)

編曲、ピアノ：Alvin Parris、ドラム：Ben Parris、

合唱：Alvin Parris Gospel Choir

• Nearer my God to thee(主よ身元に近づかん)

編曲、ピアノ：Bruce Stark 多重録音によるトリオ

• Gospel Song Fantasy

作曲：Bruce Stark

• Down by the Riverside with 合唱

• Way faring stranger(夢見るさすらい人)

ピアノ：Bruce Stark

• How great thou art(輝く日を仰ぐ時)

ピアノ：Elizabeth Kanda

• Just a closer walk with 合唱

• when the saints go marching in(聖者の行進) with 合唱

• Amazing Grace



神田さんのコメント：

このCDの面白いところは、今までにないものだらけということと、飽きてる暇がないくらいバラエティー豊かなところ。18世紀の賛美歌、黒人靈歌、ゴスペル、今回の為に書かれたジャジーな新曲(こりやまた名曲)などなんでもあります。

編成もトロンボーンとピアノばかりでなく多重録音によるめぐみトリオやドラムや黒人のおばちゃん達のパワフルな合唱もあり。うつくしーコラールや黒人靈歌で涙したかと思えば、踊りがとまらなくなったりしてしまうのであります。

トロンボーン愛好家ののみならず誰でも楽しんでいただける事請け合い！

録音した場所はRochester, NYのSt. Andrew's Church (聖アンドリュー教会) 大聖堂で録音したコラールは聴かなきや、一生の損。おもな編曲を担当してくれたのはアメリカ人の作曲家ブルース・スターク氏。ジュリアード音楽院卒のワンダホーな作曲家。なんと現在日本在住。合唱つきの曲を担当してくれたのはアメリカゴスペル界のリーダー、アルビン・パリス氏。おまけに私の母、神田エリザベスまでピアノで一曲登場します。

INFORMATION

スローカートロンボーン四重奏団日本公演のお知らせ

スローカー・トロンボーン四重奏団は1973年に、世界屈指の名トロンボーン奏者であるブランミール・スローカーにより結成された。実に結成28年を誇る彼らのステージは、単にトロンボーン四重奏あるいは金管アンサンブルという言葉では表わし尽くせない、前人未到の芸術性の高さと、聴衆を絶えずステージから離さない洗練されたステージ・パフォーマンスを持ち合わせている。

ツアーダル国際音楽祭、ルツエルン国際音楽祭、アメリカ・ブルーミントン国際プラス・コングレス、パリ国際管楽器フェスティバル・・・など世界各地の音楽祭に招かれ、ラジオ、テレビ放送の出演や数々のCDレコーディングでも圧倒的な人気を誇っている。



【プログラム】

◆アルビノーニ：ソナタ短調／ガルス：3つのモテット／ダヴィット・ハイニヒエン：協奏曲
ロ長調／バーンスタイン：ウエスト・サイド・ストーリー／ロータ：フェデリコ・フェリーニの
映画音楽／モリコーネ：ウェスタン／ウイリアムズ：ハリー・ポッター、シンドラーのリスト、ス
ターウォーズ 他

【公演スケジュール】

- ◆2002年12月12日（木）東京文化会館小ホール 19:00 全席自由：一般4000／学生3000
問い合わせ：プロアルテムジケ 03-3943-6677
- ◆2002年12月14日（土）千葉県東総文化会館 14:00
問い合わせ：銚子市立銚子高等学校内（佐藤 博）0479-25-0311
- ◆2002年12月15日（日）ハートピア春江 14:00 指定：大人3000／高校生2000／中学生1500
問い合わせ：ハートピア春江 0076-51-8800
- ◆2002年12月17日（火）仙台青少年文化センター 19:00 全席指定：S3000/A2000/（当日500
増）
問い合わせ：仙台市市民文化事業団 022-727-1875
- ◆2002年12月18日（水）調布市文化会館たづくり／くすのきホール 19:00 指定席：一般3000
／学生2000
問い合わせ：調布グリーン・ホールチケットサービス 0424-81-7222

INFORMATION

千葉トロンボーンファミリー特別演奏会

日時：11月3日（日）開場 13:30 開演 14:00

会場：船橋勤労市民センターホール（JR船橋駅徒歩3分）

出演 Trb 箱山芳樹（日本フィル首席Trb奏者） pf 高良仁美

1部：クラシックタイム バッハ／「バッサカリア・ハ短調」他

2部：箱山芳樹オステージ ガバイエ／スペシャル 他

3部：ポピュラータイム カーマイケル／「スターダスト」他

料金：1,200円（前売り1,000円）

問合せ：鈴木 043-272-6157 (E-mail: poloarts@athena.dricas.com)

アンサンブル K.Klang 第4回演奏会

クラシック音楽を追及する社会人グループトロンボーンセクションは全員レッチエ使用

日時：2002年11月30日（土）開場 PM1:30 開演 PM14:00

場所：東京宮林局「木のアトリウム」地下鉄東西線「木場」徒歩10分

入場無料 全席自由

問い合わせ：090-9203-4554（横山）

イントラーダ（シャイト） 太陽王の音楽（Delalande） 5声の吹奏楽（ベーツエル） 音楽の花束
(ムッファト) カルメン組曲（ビゼー） ブルチネルラ組曲（ストラヴィンスキー）

Trp 相楽知恵 鴨狩公一 西山布美子 海老原達彦 海老澤裕子 Hrn 坂本章 Trb 片岡久
子 赤羽史穂 星野朱美 横山健 Tuba 福井晴隆

事務局からのお願い

住所変更

された方はお知らせ下さい。

TEL : 03-3943-6677

FAX : 03-3943-6659

編集担当からのお願い

トロンボーンに関する催し・コンサートなど
日本国内外かわらばこのインフォメーション
コーナーに掲載いたしますので、どうぞ御遠慮な
く情報をお寄せ下さい。

連絡・お問い合わせ

日本トロンボーン協会事務局

（郵送に限る）

E-Mail : info@jat-home.jp

HomePage : <http://www.jat-home.jp/>